



1/1  
報道関係者各位

2015年8月24日

東京都港区赤坂 4-1-31 アカネビル 5階  
株式会社パシフィカ・キャピタル

## パシフィカ・キャピタル、 都内高級ホテル開発オリジネーションを手掛ける

商業系デベロッパー並びにアセットマネージャーの株式会社パシフィカ・キャピタル（本社：東京都港区）は、新規事業分野に参入し、今般ホテル開発のオリジネーション業務を手がけました。このホテルが完成すれば、国内での最大規模のホテル開発プロジェクトとなります。

土地はビジネスとエンターテイメントの中心地である、東京都港区六本木の一等地で、敷地面積が約4000㎡あります。パシフィカ・キャピタルは2014年から1年以上にわたり、開発計画の構築及び土地所有者との交渉を重ね、最終的に香港上場企業であるグレート・イーグル・ホールディングス社を選定しました。選定後は、同社の開発計画立案並びに土地取得に向けて、アドバイザリー業務を行ってまいりました。土地の取得契約は、買主をグレート・イーグル社の関連会社として、2015年7月31日に締結しました。決済は2015年12月22日までに行われます。本案件が、国内で初の「ランガム」ブランドホテルの第1号店となります。

「東京で高級ホテル単体開発というのは稀少である中、国内でも大規模なランドマーク的なプロジェクトのオリジネーションを、弊社が手掛けることができたということは、大変嬉しいことです。」とパシフィカ・キャピタル代表取締役のセス・サルキンは述べています。また、今後について、サルキンは、上記の様に「2014年にホテル開発に参入して本案件が最初のプロジェクトとなり、現在も多くの具体的案件を手掛けております。」と述べています。

### 【株式会社パシフィカ・キャピタルについて】

1995年から、パシフィカ・キャピタルは外資系デベロッパーの先駆けとして、国内において商業・オフィス・住居・メガソーラーの資金調達・開発・運営を進めて、まいりました。2014年以降は、都内並びに主要都市内における中～高級ホテル用地取得・開発事業に主軸を置き、積極的に携わっています。

本件に関するお問い合わせ:

田中 藍衣 [tanaka@pacific-cap.com](mailto:tanaka@pacific-cap.com)